

あなたのおうちには、 何種類の洗剤がありますか？

ママレポーターの家には
なんと13種類も…



年末のお掃除おつかれさまでした！

ママレポーター高橋は「なぜ汚れが落ちるのか？」を知りたくなり、
図書館などでたくさん調べて実験をしてみました。

毎日のように使う“洗剤”。洗い物や洗濯、掃除をしている時に「どうしよう、買い置きがない…」と
困った経験はありませんか？

我が家に「風呂用洗剤」の買い置きがなかったある日、「そもそも“風呂用”でないと汚れは落ちな
いのか？他の洗剤ではダメなの？」と考えたことがキッカケで、この記事のテーマが生まれました。

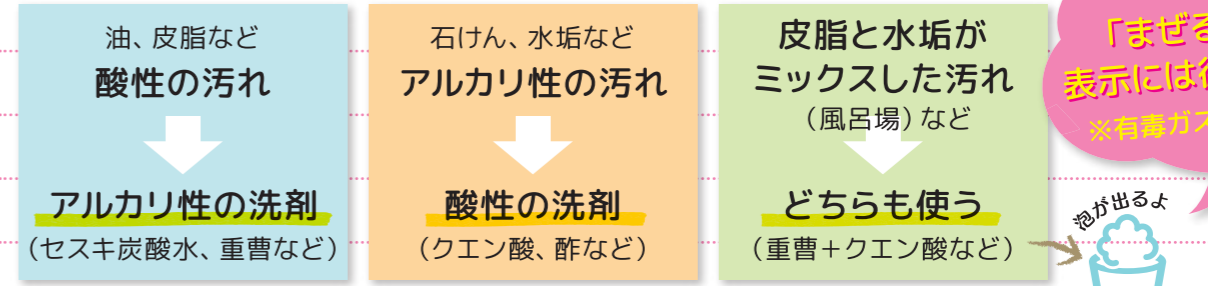
日常の家事は、手早くキレイにしたいもの。

「〇〇用」「便利」「楽チン」などという商品のデザインラベルの謳うまま購入し、なんとなく掃除して
いたため、手持ちの洗剤は13種類もありました。

しかし、そもそも「汚れは“中和”して落とす」ということを知り、現在は「〇〇用」を気にせず使え
る洗剤に替えて、様々な汚れ落としの実験を繰り返しています。“中和”って聞いたことありませんか？
小学校の理科でやったような！？…化学の難しいお話は専門の方に説明をお任せするとして（笑）

基本的には、「アルカリ性の汚れには酸を、酸性の汚れにはアルカリを」ということですね。

★「場所」の種類ではなく、「汚れ」の種類によって、使う洗剤を考える★という視点か
ら、例えば3～4種類の洗剤があれば家中の掃除・洗い物も可能です。



必ず確認!!
「まぜるな危険」の
表示には従ってください!
※有毒ガスが発生します

洗剤の種類や掃除の方法はたくさんありますが、シンプルを目指して、目の前の汚れに寄り添い、
使う洗剤や汚れの落とし方を考えていく。そのことに気づき、真摯に向き合うと、“汚れ”と会話してい
る感じで掃除がとても面白くなってきました。

トイレ用・洗濯用・洗面台用・リビング用・台所用など、たくさんの洗剤があった我が家。お財布に
も環境にもやさしい洗剤づくり・汚れ落とし実験を通して、「何が手間で、何が便利なのか？」をただ
いま模索中です。



続きは、次号 (vol.3 夏号) で!
ママレポーター陣が使う洗剤は
どう変わるのか…?! お楽しみに。

あよこ
アルカリ性? 酸性?
ちょっと立ち止まって考えて、
汚れに寄り添ってみよう。